

「日の出町教育ビジョン2023」(学校教育編)



合併

町制施行

70th・50th

自然と共存していく日の出町の未来へ

共に学び 支え合い みんなで創る日の出町の教育



日の出町イメージキャラクター「ひのでちゃん」

日の出町教育委員会

これからを見据えた日の出町の教育 ～ 日の出町の教育の目指すところ ～

共に学び 支え合い みんなで創る日の出町の教育



これからの予測困難な時代においては、人が、学びを通して幸福や生きがいを感じられる社会を、様々な教育の担い手と共に創ることで、一人一人の人生やその人が暮らす地域コミュニティの基盤づくりとなるような教育が求められます。

こうした観点から、「共に学び、支え合い、みんなで創る日の出町の教育」を目指す教育の姿として、町民みんなで日の出町の教育を創ります。

大切にしていきたい考え方 ～ 日の出町の教育振興のための基本方針 ～

◇「かかわり」と「つながり」を大切にした教育

共に学び、支え合い、みんなで日の出町の教育を創るに当たっては、顔の見える地域づくりや対話を通して、社会総がかりで教育を創る必要があります。日の出町の学校教育、社会教育など、町民が生涯にわたって学び続けることができる教育を実現するために、「かかわり」と「つながり」を大切にした教育を進めていきます。

◇相互承認と多様性の尊重に基づく「協働」を大切にした教育

共に学び、支え合うことは、生涯にわたる豊かな学びにつながり、学びを通じた人と人とのつながり・絆の深まりが、地域コミュニティの基盤となります。日の出町が目指す教育を具体的にしていくために、教育の最大の基盤である地域コミュニティにおける様々な主体や機会を生かした「協働」を大切にした教育を進めていきます。



◇「学びの循環」を大切にした教育



「学び」という自己創造の営みの過程で得た気づきや学びを、自らの内に閉じ込めず、学びの成果を他者の学びや社会や地域の課題解決につなげることで、更に、自らの学びが深まり、個々の「学び」が「循環」します。

教育に携わる全ての人々が、子どもや他者の学びと成長にかかわる中で、かかわりとつながりを通じた「学び」の成果を地域や次の世代に伝える「学びの循環」を大切にした教育を推進していきます。

新たな日の出町の教育づくりの進め方

～ 取組の方向性 ～

◇子どものしあわせづくりとまちの魅力を生かした学校づくり

一人一人の多様なウェルビーイングを実現するためには、誰一人取り残さず、相互に多様性を尊重し、他者のウェルビーイングを思いやることのできる教育環境を、学校をはじめとする教育機関の日常の教育活動に取り入れ、全ての子どもの可能性を引き出し、自らの夢や希望の実現に向けて、学びに向かうことができるようにしていきます。

また、取組を進めるに当たっては、日の出町の豊かな自然、伝統文化、人と人の絆が醸成された地域コミュニティなどのまちの魅力を教育資源として学習に取り入れ、地域をフィールドとした教育活動を一層推進していきます。



◇家庭・地域・学校のつながりを重視した取組の推進



生涯にわたって学び続ける学習者としての基盤を学校教育などにおいて培うために、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解することや、興味・関心を喚起する学びを提供することなどにより、学びを習慣化し、生涯にわたって能動的に学び続けるための態度を涵養することが重要です。

そのために、学校が自らの使命を全うする自己完結型の学校づくりだけでなく、家庭や地域との連携協働型の学校づくりを進め、「地域の中の学校」「地域に開かれた学校」として、次代を担う子どもたちの学びや成長を共に支える取組を推進していきます。

教育行政の今後の展開

◇一人一人を重要な教育の担い手とする社会総がかりの教育風土づくり

子どもの成長と学びには、家庭も地域も学校も、その役割に応じた教育責任を負い、それぞれが教育の重要な担い手・当事者として、支え合うことが必要です。誰もが教育ビジョン2023を共有し、共に取り組むことで、目標の実現を目指します。

◇教育の展開を通じた協働の広がり地域コミュニティの一体感の醸成

日の出町の目指す教育を具体化していくため、教育の最大の基盤ともいえる地域コミュニティの形成に努めます。また、そのために、行政をはじめ、学校や保護者、自治会、大学、企業・商店街、NPO・ボランティア団体など、様々な主体や場を生かした協働の教育づくりを目指します。

日の出町が求める教師像

◇自律的に学び続ける教師

変化が激しい時代において、生涯にわたって学び続け、自らを高め続ける教員が求められます。

これまで教員として不易とされてきた、教育者としての使命感、人間の成長・発達についての深い理解、幼児・児童・生徒に対する教育的愛情、教科等に関する専門的知識、広く豊かな教養、これらを基盤とした実践的指導力等を高めていくことは教師として欠かせないものです。

今後、常に自律的に学ぶ姿勢をもち、時代の変化や社会の要請にしなやかに対応できるよう、情報を適切に収集・選択し、得られた知識を有機的に結びつけ構造化し、活用することができる教師が求められます。



◇新たな課題にも対応できる教師

新たな教育課題について理解を深め、時代や社会の変化によって未来を切り拓いていく子どもに適した資質・能力を身に付けさせていくことが必要です。また、教師自らが、探求心をもち、一度、常識を疑い、問いを立て、新たな課題に対応できる力をつけるとともに、子どもにも課題に対応できる力をつけることが重要です。

あらたな課題に対して受け身に立つのではなく、変化を前向きに受け止め、新しい未来の姿を構想し、感性を働かせ、よりよく課題解決をする教師が求められます。

◇組織的・協働的に課題解決できる教師

学校教育において、子どもたちが、自らの夢や希望の実現に向けて、志をもって自らの人生を切り拓く基盤を育むためには、一人の教員だけではなく「チーム学校」として、学校内外からの多様な人材と連携・協働し、課題解決を図る必要があります。

これからの教師には、自らの能力を発揮するとともに、多様な地域人材や外部人材と協働し、様々な社会的変化や困難を乗り越え、教育を通して、子ども一人一人のしあわせの実現、よりよい社会の実現に貢献する教師が求められます。

上記の教師像を踏まえ、日の出町教育委員会では「日の出町教育ビジョン 2023」の理念や方針を理解、熟知し、その具現化に向けて、教育公務員である教師としての責任や使命、高い志をもち、子どもに対する愛情、地域への愛着をもった教師を求めています。



日の出町教育委員会指導室

〒190-0192 東京都西多摩郡日の出町平井 2780

電話 042-597-0511 ファクシミリ 042-597-6698

shidou@town.hinode.tokyo.jp